

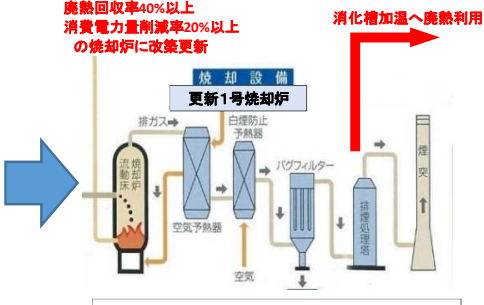


事業番号	06 04 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	生活排水施設整備事業（企業会計分）	部局	環境部	課・室	生活排水課
		実施期間	S46～	E-mail	seikatsuhaisui@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ○快適な生活環境と良好な水質保全を図るため、令和7年度までには概ね整備を完了させ、未普及地域の早期解消を図る。 【これまでの取組】 ○流域下水道終末処理場の改築更新など	
	課 題 ・生活排水処理施設の未普及地域の早期解消、処理区の統廃合による効率化、施設の計画的な改築更新、バイオマス利活用プラン等による持続可能な生活排水対策ビジョンの構築 ・千曲川流域（下流処理区）において、令和元年東日本台風により下水処理場の機能停止。仮設設備による下水処理を継続中	今後の方向性 ・長野県「水循環・資源循環のみち2015」構想に基づき、生活排水処理施設を計画的・効率的に整備を図るとともに、将来にわたって安定的に運営できるようにしていく。 ・令和3年度末の全施設の復旧を目指す。

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組（予定）	✓ 災害復旧 ・令和4年4月の全施設本稼働に向け、汚泥処理施設、電気施設の復旧 ✓ 老朽化施設の改築更新 ・適切な汚水処理機能維持のため、ライフサイクルコストの低減を意識した施設・管渠の改築更新 千曲川流域(上流処理区)1号焼却炉改築
	老朽化により年間修繕費約2億  現1号焼却炉棟  現1号焼却炉設備  R02-06(5年)で事業費約50億で改築更新(R03:5.5億)

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						事業 コスト	区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末 (見込)	R3年度 目標値		前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度
1	汚水処理人口普及率	98.0%	98.1%	↑	98.8%	↑	98.9%	964,772	2,986,519	要求 7,721,748 予算案 7,721,748
2								2,412,890	9,378,990	
3								6,585,105	4,317,000	
4								9,962,767	16,682,509	要求 7,721,748 予算案 7,721,748
5								42,394	20,811	要求 41,947 予算案 41,947
								2,238,420		
								28.0	28.0	28.0

成果指標設定理由	1 長野県の生活排水行政の基本計画である長野県「水循環・資源循環のみち2015」で、生活排水対策の指標として設定している汚水処理人口普及率を目標（令和3年の目標値）に設定した。
予算要求からの主な変更点	要求どおり

事業名	生活排水施設整備事業（企業会計分）	部局	環境部	課・室	生活排水課
-----	-------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
1	流域下水道事業（公共・県単【下水道】）	2,412,890 千円	9,378,990 千円	要求 7,721,748 予算案 7,721,748 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容（予定）
1	諏訪湖流域下水道の施設整備	直接 委託	管渠：湖周幹線改築更新 管渠：下諏訪ポンプ場改築 処理場：受変電設備改築、焼却灰排出ホッパー 等
2	千曲川流域下水道（下流処理区）の施設整備	直接 委託	管渠：右岸人孔ゲート設備改築工事 処理場：流入人孔・流入渠耐震化工事 管渠：雨天時侵入水対策検討 処理場：災害復旧工事、処理場耐水化工事（放流ポンプ棟、水処理棟他） 等
3	千曲川流域下水道（上流処理区）の施設整備	委託	管渠：雨天時侵入水対策検討 処理場：汚泥脱水機改築工事（機械電気）、焼却炉改築（主機、補機） 等
4	犀川安曇野流域下水道の施設整備	直接 委託	処理場：耐水化対策工事、ストックマネジメント計画工事（制御盤再構築） 等 処理場：ストックマネジメント計画工事（計装設備）、耐水化対策詳細設計 等